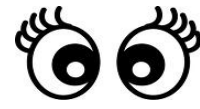


令和8年度

兵庫県立視覚特別支援学校

支援部

アイ・あい だより



6月号

## 梅雨の季節ですね！

6月に入り、雨の降る日が増えると、じめじめと蒸し暑い日もあれば、肌寒い日もあります。油断すると風邪をひきやすい季節です。雨の多い季節ですが、カタツムリやあじさいなど、この季節ならではの自然と触れ合ったり、晴れ間を見つけて運動したりして楽しみましょう。

## 第1回 授業公開・幼小学部運動会

日時 令和8年6月20日(土)  
8:50~11:40

幼小学部運動会では、本校ならではの競技があります。  
子どもたちの頑張っている姿を是非ご覧ください。



## 時の記念日

6月10日は「時の記念日」です。671年のこの日に、天智天皇が水時計を利用して時刻をはかり、広く知らせ始めたという故事にちなんでいます。そして、1920年に「時間をきちんと守り、生活の改善・合理化を図ろう」という呼びかけとともに制定されました。



私たちは時計を見て、食事の準備や移動など、生活のリズムを整えています。時計を見なくても「おなかが減った。お昼の時間だ。」と腹時計で時間感覚を感じたことがあるのではないのでしょうか。いわゆる「体内時計」です。体内時計は意識しなくても日中は体と心が活発状態になり、夜間は休息状態に切り替わります。体内時計の中心は、脳の視交叉上核という部位が関係しています。この部分で毎朝光を感じることで、体内時計が進み、

活動状態になるのです。

視覚障害児には昼夜逆転が起こることがあります。光による体内時計の同調が行われにくいことが原因の一つであると考えられています。子どもの生活リズムを作るために、決まった時間に食事やお風呂を設定したり、昼は明るくて生活音がする、夜は暗くて静かという環境設定をしたりすることも大切になってきます。



今月号は、神戸市西区にある『国立障害者リハビリテーション自立支援局 神戸視力障害センター』を紹介します。

## 神戸視力障害センター

TEL078-923-4670

### 【自立訓練（機能訓練）】

- ・歩行：15歳以上が対象。安全で効率のよい歩行ができるようになることを目標に、白杖を使った歩行技術の習得やガイドヘルプの受け方などをマンツーマンで訓練をします。
- ・ICT（パソコン、タブレットなど）：初めてパソコンに触れる方から、すでに利用している方まで、文書作成やメール、インターネットでの情報検索や買い物など、生活の幅を広げる実用的な技術を教えます。また、パソコン以外にもタブレット端末や携帯電話などの情報通信機器の操作訓練もします。
- ・その他：点字、ロービジョン、日常生活技術に関する訓練もします。

自立訓練（機能訓練）を利用される方で、自宅が遠方のため通うことが難しい方に対して、センター内の寄宿舍（寮）を利用することができます。

### 【就労移行支援（養成施設）】

主に視覚障害のある方を対象とした、障害者総合支援法にもとづく国立の福祉施設です。就労移行支援（養成施設）は、あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師の国家資格を習得するための訓練や支援をおこなっています。また、学校教育法上の専修学校（3年課程）でもある全国的に珍しい施設です。

※本校にも、あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師の国家資格を習得するためのコースがあります。ご興味のある方は、お気軽にご連絡ください。